



**2008年3月期**

# **第 3 四半期決算概要**

I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）	.....	1
II. 2008年3月期通期業績予想（連結）	.....	13
III. 主要ニュースリリース一覧 [ 2007年4月～ ]	.....	14
IV. 補足資料	.....	18

**2008年1月25日**  
**株式会社 野村総合研究所**

# I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

## （1）損益概況

【累計】

参考：

	19年3月期 (18年4月~12月)	進捗率 (通期比)	20年3月期 (19年4月~12月)	進捗率 (通期予想比)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	比率 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
売上高	222,381	68.9	249,824	70.4	27,442	12.3	322,531
売上原価	159,639		173,441		13,801	8.6	234,578
売上総利益	62,742		76,383		13,640	21.7	87,953
(売上総利益率)	28.2%		30.6%		2.4P		27.3%
販売費及び一般管理費	29,794		37,215		7,421	24.9	44,055
営業利益	32,948	75.1	39,167	71.2	6,218	18.9	43,897
(営業利益率)	14.8%		15.7%		0.9P		13.6%
営業外損益(ネット)	1,982		2,419		437	22.1	2,202
経常利益	34,930	75.8	41,586	71.7	6,656	19.1	46,099
特別損益(ネット)	△7		1,776		1,784	—	644
当期純利益	20,904	77.4	25,466	72.8	4,561	21.8	27,019
1株当たり 当期純利益(円)	102.89	77.4	125.02	72.7	22.13	21.5	132.95

※19年3月期の1株当たり当期純利益は、株式分割（1対5）による影響を遡及しています。

- 売上高は、金融サービス業向けが牽引し2,498億円と前年同期比12.3%の増収となった。
- 売上総利益は、プロジェクト管理の強化やシステム障害の削減といった生産性や品質の向上活動にくわえ、中国企業への開発委託増などにより、763億円と前年同期比21.7%の増益となり、売上総利益率は前年同期の28.2%から30.6%へと2.4ポイント改善した。
- 販売費及び一般管理費は、生産性・品質向上活動や研究開発の推進などにより372億円と前年同期比24.9%増加した。
- 営業利益は、391億円と前年同期比18.9%の増益となり、営業利益率は14.8%から15.7%へと0.9ポイント改善した。
- 経常利益は、受取利息などの増加により415億円と前年同期比19.1%の増益となった。
- 当期純利益は、保有資産の見直しによる投資有価証券売却益もあり、254億円と前年同期比21.8%の増益となり、1株当たり当期純利益は125.02円と前年同期比21.5%増加した。

【第3四半期】

	19年3月期 (18年10月~12月)	20年3月期 (19年10月~12月)	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	75,929	84,679	8,749	11.5
売上原価	53,600	59,875	6,274	11.7
売上総利益	22,328	24,803	2,474	11.1
(売上総利益率)	29.4%	29.3%	△0.1P	
販売費及び一般管理費	10,220	13,050	2,829	27.7
営業利益	12,108	11,752	△355	△2.9
(営業利益率)	15.9%	13.9%	△2.1P	
経常利益	12,435	12,243	△191	△1.5
当期純利益	7,418	7,129	△289	△3.9

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

< 参考 >

【第1四半期】

	19年3月期 (18年4月~6月)	20年3月期 (19年4月~6月)	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	68,383	77,486	9,102	13.3
売上原価	50,420	54,837	4,416	8.8
売上総利益	17,962	22,649	4,686	26.1
(売上総利益率)	26.3%	29.2%	3.0P	
販売費及び一般管理費	9,741	11,906	2,164	22.2
営業利益	8,220	10,742	2,522	30.7
(営業利益率)	12.0%	13.9%	1.8P	
経常利益	9,376	12,307	2,930	31.3
当期純利益	5,647	8,061	2,413	42.7

【第2四半期】

	19年3月期 (18年7月~9月)	20年3月期 (19年7月~9月)	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	78,068	87,659	9,590	12.3
売上原価	55,617	58,728	3,110	5.6
売上総利益	22,450	28,930	6,479	28.9
(売上総利益率)	28.8%	33.0%	4.2P	
販売費及び一般管理費	9,831	12,258	2,427	24.7
営業利益	12,619	16,671	4,052	32.1
(営業利益率)	16.2%	19.0%	2.9P	
経常利益	13,118	17,035	3,917	29.9
当期純利益	7,838	10,276	2,437	31.1

# I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

## （2）業種別売上高

当期より業種区分を変更しました。そのため、前年同期および前期の金額を変更後の業種区分に組み替えています。

### 【累計】

参考：

	19年3月期 (18年4月～12月)		20年3月期 (19年4月～12月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
証券業	93,397	42.0	109,959	44.0	16,561	17.7	141,765	44.0
保険業	16,638	7.5	21,798	8.7	5,159	31.0	22,444	7.0
銀行業	16,399	7.4	18,911	7.6	2,511	15.3	22,981	7.1
その他金融業	16,820	7.6	19,930	8.0	3,109	18.5	23,805	7.4
金融サービス業	143,257	64.4	170,599	68.3	27,342	19.1	210,997	65.4
流通業	34,593	15.6	33,924	13.6	△668	△1.9	45,637	14.1
その他産業等	44,531	20.0	45,299	18.1	768	1.7	65,897	20.4
合計	222,381	100.0	249,824	100.0	27,442	12.3	322,531	100.0
主な相手先別の販売実績								
野村ホールディングス㈱	67,476	30.3	73,198	29.3	5,722	8.5	106,290	33.0
㈱セブン&アイ・ホールディングス	26,839	12.1	27,845	11.1	1,006	3.7	36,195	11.2

※ 1. リース会社等を経由した販売については、最終的にサービス等の提供を受けた顧客向けの売上高に含めています。  
2. 日本郵政公社については、平成19年10月の民営・分社化以降、各顧客の属する業種にもとづき集計しています。

- 金融サービス業向けは、主要顧客をはじめとした証券業向けなど全般的に増加し、1,705億円と前年同期比19.1%の増収となった。
- 流通業向けは339億円と前年同期比1.9%の減収となった。

### 【第3四半期】

	19年3月期 (18年10月～12月)		20年3月期 (19年10月～12月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
証券業	30,974	40.8	35,951	42.5	4,976	16.1
保険業	5,698	7.5	9,453	11.2	3,755	65.9
銀行業	6,337	8.3	7,181	8.5	844	13.3
その他金融業	6,149	8.1	7,071	8.4	922	15.0
金融サービス業	49,159	64.7	59,658	70.5	10,498	21.4
流通業	10,923	14.4	11,275	13.3	352	3.2
その他産業等	15,846	20.9	13,744	16.2	△2,101	△13.3
合計	75,929	100.0	84,679	100.0	8,749	11.5
主な相手先別の販売実績						
野村ホールディングス㈱	23,087	30.4	24,106	28.5	1,018	4.4
㈱セブン&アイ・ホールディングス	9,136	12.0	9,622	11.4	486	5.3

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

< 参考 >

### 【第1四半期】

	19年3月期 (18年4月～6月)		20年3月期 (19年4月～6月)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
証券業	28,609	41.8	34,112	44.0	5,502	19.2
保険業	4,823	7.1	5,945	7.7	1,122	23.3
銀行業	4,612	6.7	6,112	7.9	1,500	32.5
その他金融業	4,833	7.1	6,000	7.7	1,167	24.2
金融サービス業	42,878	62.7	52,171	67.3	9,293	21.7
流通業	11,659	17.1	11,185	14.4	△474	△4.1
その他産業等	13,845	20.2	14,129	18.2	284	2.1
合計	68,383	100.0	77,486	100.0	9,102	13.3
主な相手先別の販売実績						
野村ホールディングス㈱	19,926	29.1	23,885	30.8	3,959	19.9
㈱セブン&アイ・ホールディングス	8,013	11.7	9,005	11.6	991	12.4

### 【第2四半期】

	19年3月期 (18年7月～9月)		20年3月期 (19年7月～9月)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
証券業	33,813	43.3	39,895	45.5	6,082	18.0
保険業	6,117	7.8	6,399	7.3	281	4.6
銀行業	5,450	7.0	5,617	6.4	167	3.1
その他金融業	5,838	7.5	6,858	7.8	1,019	17.5
金融サービス業	51,219	65.6	58,770	67.0	7,550	14.7
流通業	12,009	15.4	11,463	13.1	△546	△4.6
その他産業等	14,839	19.0	17,425	19.9	2,586	17.4
合計	78,068	100.0	87,659	100.0	9,590	12.3
主な相手先別の販売実績						
野村ホールディングス㈱	24,461	31.3	25,206	28.8	744	3.0
㈱セブン&アイ・ホールディングス	9,689	12.4	9,217	10.5	△471	△4.9

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

### (3) セグメント情報

#### コンサルティングサービス

【累計】

参考：

	19年3月期 (18年4月～12月)		20年3月期 (19年4月～12月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	21,061	9.5	21,441	8.6	379	1.8	29,870	9.3
営業利益	3,526	/	2,464	/	△1,062	△30.1	4,444	/
営業利益率	16.7%	/	11.5%	/	△5.3P	/	14.9%	/

※構成比は、連結売上高に対する割合を表示しています。

- 売上高は、214億円と前年同期比1.8%増加したものの、アジアにおける経営コンサルティング事業の確立に向けた活動など先行投資に注力した結果、営業利益は24億円と前年同期比30.1%減少した。営業利益率は16.7%から11.5%へと5.3ポイント悪化した。

#### 【第3四半期】

	19年3月期 (18年10月～12月)		20年3月期 (19年10月～12月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	7,730	10.2	7,662	9.0	△67	△0.9
営業利益	1,425	/	1,038	/	△386	△27.2
営業利益率	18.4%	/	13.5%	/	△4.9P	/

< 参考 >

#### 【第1四半期】

	19年3月期 (18年4月～6月)		20年3月期 (19年4月～6月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	6,079	8.9	6,389	8.2	309	5.1
営業利益	829	/	196	/	△632	△76.3
営業利益率	13.6%	/	3.1%	/	△10.6P	/

#### 【第2四半期】

	19年3月期 (18年7月～9月)		20年3月期 (19年7月～9月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	7,251	9.3	7,389	8.4	137	1.9
営業利益	1,271	/	1,229	/	△42	△3.4
営業利益率	17.5%	/	16.6%	/	△0.9P	/

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

### ITソリューションサービス

【累計】

参考：

	19年3月期 (18年4月～12月)		20年3月期 (19年4月～12月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
開発・製品販売	91,103	41.0	111,338	44.6	20,235	22.2	135,702	42.1
運用サービス	92,729	41.7	104,022	41.6	11,292	12.2	126,596	39.3
商品販売	17,486	7.9	13,021	5.2	△4,464	△25.5	30,363	9.4
売上高	201,319	90.5	228,382	91.4	27,063	13.4	292,661	90.7
営業利益	29,422		36,703		7,280	24.7	39,452	
営業利益率	14.6%		16.1%		1.5P		13.5%	

※構成比は、連結売上高に対する割合を表示しています。

- 開発・製品販売の売上高は、金融サービス業向け全般で好調となり、1,113億円と前年同期比22.2%の増収となった。
- 運用サービスの売上高は、金融サービス業向けを中心に好調となり、1,040億円と前年同期比12.2%の増収となった。
- 商品販売の売上高は、システム開発にともなう機器導入案件が減少し、130億円と前年同期比25.5%の減収となった。
- ITソリューションサービス全体の売上高は2,283億円と前年同期比13.4%の増収となった。
- 営業利益は、プロジェクト管理の強化やシステム障害の削減などにより、367億円と前年同期比24.7%の増益となった。営業利益率は14.6%から16.1%へと1.5ポイント改善した。

【第3四半期】

	19年3月期 (18年10月～12月)		20年3月期 (19年10月～12月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
開発・製品販売	31,968	42.1	37,300	44.0	5,331	16.7
運用サービス	31,340	41.3	34,962	41.3	3,622	11.6
商品販売	4,889	6.4	4,753	5.6	△136	△2.8
売上高	68,199	89.8	77,016	91.0	8,816	12.9
営業利益	10,683		10,714		31	0.3
営業利益率	15.7%		13.9%		△1.8P	

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

< 参考 >

【第1四半期】

	19年3月期 (18年4月～6月)		20年3月期 (19年4月～6月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
開発・製品販売	26,698	39.0	34,397	44.4	7,699	28.8
運用サービス	30,389	44.4	34,380	44.4	3,991	13.1
商品販売	5,215	7.6	2,318	3.0	△2,897	△55.5
売上高	62,303	91.1	71,096	91.8	8,793	14.1
営業利益	7,391		10,546		3,155	42.7
営業利益率	11.9%		14.8%		3.0P	

【第2四半期】

	19年3月期 (18年7月～9月)		20年3月期 (19年7月～9月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
開発・製品販売	32,436	41.5	39,640	45.2	7,204	22.2
運用サービス	30,999	39.7	34,678	39.6	3,679	11.9
商品販売	7,381	9.5	5,949	6.8	△1,431	△19.4
売上高	70,816	90.7	80,269	91.6	9,452	13.3
営業利益	11,347		15,442		4,094	36.1
営業利益率	16.0%		19.2%		3.2P	

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

### （4）受注情報

#### 受注高

	19年3月期 (18年4月～12月)	20年3月期 (19年4月～12月)	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	24,339	24,652	312	1.3
開発・製品販売	102,672	118,720	16,048	15.6
運用サービス	16,526	26,677	10,151	61.4
商品販売	16,453	13,001	△3,452	△21.0
ITソリューションサービス	135,653	158,400	22,747	16.8
合 計	159,992	183,052	23,060	14.4

#### 受注残高

	19年3月期 (18年12月31日)	20年3月期 (19年12月31日)	前年同期末比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	6,583	6,263	△319	△4.9
開発・製品販売	34,472	29,788	△4,684	△13.6
運用サービス	28,745	32,260	3,514	12.2
ITソリューションサービス	63,218	62,049	△1,169	△1.8
合 計	69,802	68,313	△1,488	△2.1
うち、期中分	55,407	58,818	3,410	6.2

- 受注残高合計は683億円と前年同期末比2.1%減少したが、うち、期中分については588億円と前年同期末比6.2%増加した。
- コンサルティングサービスは62億円と前年同期末比4.9%減少した。
- 開発・製品販売は、大型の複数年契約案件が進捗し、期越えの受注残高が減少したことなどにより297億円と前年同期末比13.6%減少した。
- 運用サービスは322億円と前年同期末比12.2%増加した。

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

### （5）外注実績

#### セグメント別外注実績および生産実績に占める割合

【累計】

参考：

	19年3月期 (18年4月～12月)		20年3月期 (19年4月～12月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
コンサルティングサービス	3,479	30.2	3,164	27.4	△315	△9.1	5,566	33.4
開発・製品販売	47,950	66.8	60,436	69.0	12,486	26.0	69,154	67.7
運用サービス	19,962	31.6	23,751	33.2	3,789	19.0	27,603	31.4
ITソリューションサービス	67,912	50.3	84,188	52.9	16,276	24.0	96,758	50.9
合計	71,392	48.7	87,352	51.2	15,960	22.4	102,324	49.5
うち、中国オフショア開発※	8,599	12.0	12,221	14.0	3,621	42.1	12,406	12.1

※ 外注実績合計に対する、中国企業への外注実績の割合を表示しています。

- システム開発案件の増加などにより、外注実績合計は873億円と前年同期比22.4%増加した。
- 中国オフショア開発は、122億円と前年同期比42.1%増加した。

【第3四半期】

	19年3月期 (18年10月～12月)		20年3月期 (19年10月～12月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	1,396	32.6	1,100	27.2	△296	△21.2
開発・製品販売	16,882	68.0	20,065	69.6	3,183	18.9
運用サービス	6,861	32.0	8,568	34.4	1,706	24.9
ITソリューションサービス	23,744	51.3	28,634	53.3	4,889	20.6
合計	25,140	49.7	29,734	51.4	4,593	18.3
うち、中国オフショア開発	3,268	13.0	4,334	14.6	1,066	32.6

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

< 参考 >

### 【第1四半期】

	19年3月期 (18年4月～6月)		20年3月期 (19年4月～6月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	834	25.9	1,059	28.7	224	26.9
開発・製品販売	14,062	64.6	19,283	68.2	5,220	37.1
運用サービス	6,581	31.5	7,636	32.4	1,055	16.0
ITソリューションサービス	20,643	48.4	26,919	52.0	6,276	30.4
合 計	21,478	46.8	27,979	50.4	6,500	30.3
うち、中国オフショア開発	2,440	11.4	3,890	13.9	1,450	59.4

### 【第2四半期】

	19年3月期 (18年7月～9月)		20年3月期 (19年7月～9月)		前年同期比	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	1,249	31.0	1,004	26.4	△244	△19.6
開発・製品販売	17,004	67.4	21,087	69.3	4,082	24.0
運用サービス	6,519	31.5	7,546	32.7	1,027	15.8
ITソリューションサービス	23,523	51.2	28,633	53.5	5,109	21.7
合 計	24,772	49.6	29,638	51.7	4,865	19.6
うち、中国オフショア開発	2,891	11.7	3,996	13.5	1,105	38.2

# I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

## （6）キャッシュ・フロー

参考：

	19年3月期 (18年4月～12月)	20年3月期 (19年4月～12月)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
税金等調整前当期純利益	34,922	43,363	8,440	24.2	46,744
営業外損益項目の調整額（益：△）	△1,947	△2,393	△445	22.9	△2,065
特別損益項目の調整額（益：△）	7	△1,769	△1,776	—	△2,073
減価償却費	11,888	11,352	△536	△4.5	19,795
営業債権・債務の増減額	△7,614	△2,500	5,114	△67.2	△8,040
引当金の増減額（減少：△）	△4,493	△5,853	△1,360	30.3	2,801
その他	811	△874	△1,685	—	3,067
<b>小計</b>	<b>33,574</b>	<b>41,323</b>	<b>7,749</b>	<b>23.1</b>	<b>60,229</b>
利息および配当金	1,496	2,175	678	45.4	1,642
法人税等の支払額	△22,212	△23,924	△1,712	7.7	△22,288
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,858</b>	<b>19,574</b>	<b>6,715</b>	<b>52.2</b>	<b>39,583</b>
有形固定資産の取得による支出	△6,774	△18,053	△11,279	166.5	△11,685
無形固定資産の取得による支出	△8,494	△12,938	△4,443	52.3	△12,434
<b>小計：設備投資額</b>	<b>△15,268</b>	<b>△30,991</b>	<b>△15,722</b>	<b>103.0</b>	<b>△24,120</b>
定期預金の預入による支出	△7,526	△8,079	△553	7.3	△7,641
定期預金の払戻による収入	7,259	7,471	212	2.9	7,203
有価証券等の取得による支出	△21,311	△30,913	△9,601	45.1	△31,293
有価証券等の売却・償還等による収入	26,905	25,121	△1,784	△6.6	44,160
長期貸付による支出	—	—	—	—	△7,245
その他	79	102	22	28.5	359
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△9,862</b>	<b>△37,289</b>	<b>△27,427</b>	<b>278.1</b>	<b>△18,578</b>
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>2,996</b>	<b>△17,715</b>	<b>△20,711</b>	<b>—</b>	<b>21,004</b>
（除く：資金運用目的投資 ※）	△674	△8,201	△7,527	—	12,484
長期借入金の借入・返済（返済：△）	△180	—	180	△100.0	△240
新株予約権付社債の発行による収入	50,000	—	△50,000	△100.0	50,000
自己株式の取得・処分（取得：△）	157	559	402	255.4	776
配当金の支払額	△6,432	△9,202	△2,769	43.1	△6,496
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>43,545</b>	<b>△8,642</b>	<b>△52,187</b>	<b>—</b>	<b>44,040</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>69</b>	<b>△176</b>	<b>△246</b>	<b>—</b>	<b>56</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額（減少：△）</b>	<b>46,611</b>	<b>△26,534</b>	<b>△73,145</b>	<b>—</b>	<b>65,101</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>50,752</b>	<b>115,854</b>	<b>65,101</b>	<b>128.3</b>	<b>50,752</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>97,363</b>	<b>89,319</b>	<b>△8,044</b>	<b>△8.3</b>	<b>115,854</b>
<b>現金及び現金同等物+資金運用目的投資残高</b>	<b>119,883</b>	<b>116,362</b>	<b>△3,521</b>	<b>△2.9</b>	<b>133,477</b>

※資金運用目的投資は、預入日から満期日までの期間が3ヶ月を超える定期預金および国債等への投資です。  
 なお、投資活動によるキャッシュ・フローに含まれる資金運用目的投資は以下のとおりです。

定期預金の預入による支出	△7,526	△8,079	△553	7.3	△7,641
定期預金の払戻による収入	7,259	7,471	212	2.9	7,203
有価証券等の取得による支出	△20,971	△30,904	△9,933	47.4	△30,951
有価証券等の売却・償還等による収入	24,910	22,000	△2,910	△11.7	39,910
<b>資金運用目的投資合計（支出：△）</b>	<b>3,670</b>	<b>△9,513</b>	<b>△13,184</b>	<b>—</b>	<b>8,520</b>

## I. 2008年3月期第3四半期決算概要（連結）

### （7）設備投資額

	19年3月期 (18年4月～12月)	20年3月期 (19年4月～12月)	前年同期比		参考： 19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
有形固定資産	6,970	12,043	5,072	72.8	17,446
無形固定資産	8,531	12,919	4,388	51.4	12,456
合計	15,501	24,962	9,460	61.0	29,903

### （8）減価償却費

	19年3月期 (18年4月～12月)	20年3月期 (19年4月～12月)	前年同期比		参考： 19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
有形固定資産	5,012	6,560	1,547	30.9	7,172
無形固定資産	6,876	4,792	△2,084	△30.3	12,622
合計	11,888	11,352	△536	△4.5	19,795

### （9）研究開発費

	19年3月期 (18年4月～12月)	20年3月期 (19年4月～12月)	前年同期比		参考： 19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
コンサルティングサービス	333	447	114	34.2	483
ITソリューションサービス	1,537	3,005	1,468	95.5	2,380
合計	1,870	3,452	1,582	84.6	2,864

## Ⅱ. 2008年3月期通期業績予想（連結）

平成19年10月25日公表の業績予想を修正しました。

### （1）損益概況

	19年3月期 (実績)	20年3月期 (今回予想)	前期比		20年3月期 (前回予想)	前回予想差	
	金額 (億円)	金額 (億円)	増減額 (億円)	増減率 (%)	金額 (億円)	増減額 (億円)	増減率 (%)
売上高	3,225	3,550	324	10.1	3,550	—	—
営業利益	438	550	111	25.3	550	—	—
経常利益	460	580	119	25.8	580	—	—
当期純利益	270	310	39	14.7	350	△40	△11.4
営業利益率	13.6%	15.5%	1.9P		15.5%	—	
1株当たり当期純利益(円)	132.95	152.19	19.23	14.5	171.87	△19.69	△11.5
中間(実績)(円)	14.00	24.00	10.00	71.4	24.00	—	—
期末(円)	22.00	26.00	4.00	18.2	24.00	2.00	8.3
1株当たり年間配当金(円)	36.00	50.00	14.00	38.9	48.00	2.00	4.2
連結配当性向	27.1%	32.9%	5.8P		27.9%	4.9P	

※19年3月期の1株当たり当期純利益および1株当たり年間配当金は、株式分割（1対5）による影響を遡及しています。

- 年金制度の改定（従来の確定給付年金を中心とした制度から確定拠出年金を中心とした制度への移行）による特別損失などを見込み、当期純利益を修正した。

### （2）業種別売上高

	19年3月期 (実績)		20年3月期 (今回予想)		前期比		20年3月期 (前回予想)	前回予想差	
	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)	金額 (億円)	増減額 (億円)	増減率 (%)
証券業	1,417	44.0	1,630	45.9	212	15.0			
保険業	224	7.0	320	9.0	95	42.6			
銀行業	229	7.1	260	7.3	30	13.1			
その他金融業	238	7.4	280	7.9	41	17.6			
金融サービス業	2,109	65.4	2,490	70.1	380	18.0	2,430	60	2.5
流通業	456	14.1	460	13.0	3	0.8	460	—	—
その他民間企業	376	11.7					390		
官公庁	282	8.8					270		
その他産業等	658	20.4	600	16.9	△58	△8.9	660	△60	△9.1
合計	3,225	100.0	3,550	100.0	324	10.1	3,550	—	—

- 業種区分の見直しなどもあり、内訳を修正した。

## **NRI 野村総合研究所**

### ■ 経営関連

- ・ 「NRI 学生小論文コンテスト 2007」の入賞者が決定 ( 2007/09/13 )  
～ 全国の大学・高校・留学生から「世界と日本」について提言 ～
- ・ 「変わりゆく世界、進みゆく日本」をテーマに大阪・名古屋・東京でフォーラムを開催 ( 2007/08/30 )  
～ 8月31日から「NRI 未来創発フォーラム 2007」への参加者募集を開始 ～
- ・ 地域のシルバー人材活用を支援する情報サービス新会社を設立 ( 2007/08/24 )  
～ 活力ある高齢化社会の実現のために ～
- ・ 会社分割のお知らせ ( 2007/08/24 )
- ・ 「新潟県中越沖地震」被災者支援の義援金の寄付について ( 2007/08/10 )
- ・ 平成 20 年 3 月期(第 43 期)業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ ( 2007/07/25 )
- ・ 宣伝会議と野村総合研究所がマーケティングデータの分析コンテストを開催 ( 2007/07/12 )  
～ 消費者マーケティングにおける新たな法則や指標のアイデアを広く募集～
- ・ スtockオプション(新株予約権)の発行内容確定に関するお知らせ ( 2007/07/10 )
- ・ 親会社等に関する事項について ( 2007/06/25 )
- ・ スtockオプション(新株予約権)の付与に関するお知らせ ( 2007/06/22 )
- ・ 「変わりゆく世界、進みゆく日本」をテーマに大学生・高校生・留学生から小論文を募集 ( 2007/05/24 )  
～ 「NRI 学生小論文コンテスト 2007」を開催～
- ・ 野村総合研究所が次世代法に基づく行動計画の達成により認定 ( 2007/05/01 )  
～ 子育てと仕事の両立を推進するための仕組みを推進～
- ・ 野村総合研究所・清華大学人文社会科学学院中国研究センターを設立 ( 2007/04/17 )  
～ 中国の企業、消費者研究や産業動向分析をさらに本格化～
- ・ 環境に配慮し、業務で使用したパソコンの再利用を推進 ( 2007/04/11 )  
～ 中古パソコンを工業高等専門学校に寄贈～

### ■ 業務提携

- ・ オープンソースソフトウェアによる電子自治体共通基盤システムの構築で 4 社合意 ( 2007/08/06 )  
～ 「戦略研フレームワーク」の共同推進～
- ・ NRI とインビオ、Absolute Learning ツール「一日一問」の開発で協業 ( 2007/07/19 )  
～ Web コミュニティを活用し問題の自動生成機能を共同開発～
- ・ デルとインテル、野村総合研究所 オープンソース・ソフトウェアの検証センターを開設 ( 2007/07/05 )  
3 社協働で運営開始、OSS 導入を加速
- ・ エフツーエムが野村総合研究所と協業 ( 2007/07/05 )  
オープンソース・ソフトウェアを活用した高い拡張性を実現する次世代ネット通販システム  
「OMMERCE(オマース)」の販売を開始

### Ⅲ. 主要ニュースリリース一覧

#### ■ 商品・サービス (コンサルティングサービス)

- ・ BtoC EC が 10 兆円市場に、ブログ・SNS は年平均 30%超の成長 ( 2007/12/19 )  
～ 2012 年までの国内 IT 主要市場の規模とトレンドを展望(2) ～
- ・ 役員退職慰労金制度を持たない企業が 52.6% ( 2007/12/18 )  
～ 「日本企業の役員処遇・人材開発に関するアンケート調査 2007」を実施 ～
- ・ 光ファイバー回線が 1,995 万契約、8,697 億円市場に ( 2007/12/17 )  
～ 2012 年までの国内 IT 主要市場の規模とトレンドを展望(1) ～
- ・ 予測市場プラットフォーム「Trueselect」を開発 ( 2007/12/11 )  
～ 音楽ヒットチャートを予測する共同実験を来年 1 月開始予定 ～
- ・ 「BCP(事業継続計画)に関するアンケート調査」を実施 ( 2007/11/22 )  
～ BCP 策定済みまたは策定中の企業は 6 割超 ～
- ・ 三次元仮想世界「セカンドライフ」の日米における利用実態を調査 ( 2007/11/09 )
- ・ 「ポイント・マイレージに関するアンケート」を実施 ( 2007/10/26 )  
～ ポイントの希望交換先は 8 割超が「現金」も、性・年代別で違い ～
- ・ 消費動向データの分析・提供サービスを開始 ( 2007/10/26 )  
～ 買い物レシートを自動で読み取ったデータを電子家計簿に落とし、  
消費者の購買実態を“見える化” ～
- ・ IT 活用から新たに生まれた 10 の消費スタイルを分類 ( 2007/10/24 )  
～ ブロードバンドの普及により「IT 消費」が大衆化 ～
- ・ 「金融機関の有価証券ポートフォリオ運用の実態調査」を実施 ( 2007/10/03 )  
～ 進む投資対象の多様化、リスク管理ノウハウ、人材不足が課題 ～
- ・ 「電子マネーに関するアンケート調査」を実施 ( 2007/07/19 )  
～ 保有者は全体の約 5 割、鉄道系電子マネーがシェア拡大の兆し～
- ・ マーケティング効果測定ツール「INSIGHT SIGNAL」で個別消費者のメディア接触と購買行動を関連 ( 2007/07/09 )  
づけたデータを提供  
～企業の広告宣伝・販促効果をより具体的に把握することが可能～
- ・ 「ロシア都市型リッチ層インタビュー調査」を実施 ( 2007/05/16 )  
～AV 機器は日本メーカーが圧倒的人気、新規需要ピークはここ数年～
- ・ 経済産業省から平成 19 年度「ビジネス性実証支援事業」を受託 ( 2007/05/10 )  
～サービス産業の生産性向上に向けた業界共通の人材育成をサポート～
- ・ 「ユーザー企業の IT 活用実態調査 2006」を実施 ( 2007/04/19 )  
～IT 活用テーマは業務改善が主流、今後は新たな企業価値創出へ～

#### ■ 商品・サービス (IT ソリューションサービス)

- ・ PC の大規模な運用を再構築するサービスを開始 ( 2008/01/15 )  
～企業内の PC 運用コスト削減と品質向上を同時に実現するサービス「PCLifecycleSuite」～
- ・ 大量の株式銘柄情報を高速処理・分析する資産運用分析支援システムを共同開発 ( 2007/12/19 )
- ・ 金融庁の検査マニュアルの苦情処理態勢構築をサポートする苦情対応マネジメントシステムを来年 1 ( 2007/12/17 )  
月発売
- ・ 組み込み系ソフトウェア開発環境におけるオープンソースのセキュリティ強化支援を開始 ( 2007/12/12 )
- ・ 「Senju Operation Conductor Ver.3.0」と「Senju Service Manager Ver.3.0」を発売 ( 2007/12/10 )  
～システム構成情報を自動収集、管理する機能を追加～
- ・ コンテンツ保護基盤ソリューション「Web コンテンツプロテクター AE」と「Web ブラウザプロテクター ( 2007/11/29 )  
AE」の Ver. 4.0 を発売  
～コンテンツそのものの権限管理に加え、ログデータの統合管理で内部統制・フォレンジックスを強力  
に支援～
- ・ 住民サービスに役立つ FAQ ソリューションを提供 ( 2007/11/12 )  
～ 住民満足度の向上に向け、簡単かつ短期間で導入可能 ～
- ・ NRI、アウトソーシング顧客のIT統制評価を一本化 ( 2007/11/01 )

### Ⅲ. 主要ニュースリリース一覧

- ～ 顧客の監査負担軽減に効果 ～
- ・ 野村総合研究所、連結／総合テスト支援機能を追加した SI フレームワーク「オブジェクトワークス( 2007/10/30 ) R9.0」を発売
  - ～ テスト工程全体を効率化し、より高品質なシステム構築が可能に ～
  - ・ 電子信書交付ソリューション「POSTUB」で仮想化技術を採用 ( 2007/09/12 )
  - ～ VMware を導入し、最適化された基盤の運用を実現 ～
  - ・ 一株あたり配当(みなし配当)のデータを提供するサービスを開始 ( 2007/08/24 )
  - ～ 証券会社の顧客口座管理をサポート ～
  - ・ 投資信託の窓口販売支援システム「BESTWAY」で金融商品取引法対応のオプションサービスを 2008( 2007/07/31 ) 年 1 月より開始
  - ・ 気になるキーワードから関連深いキーワードを連想する“連想検索エンジン”を開発 ( 2007/07/11 )
  - ～ オープンソース・ソフトウェアと Agile 開発手法によって構築～
  - ・ 野村総合研究所がデル向け運用管理ツール「Senju for Dell PowerEdge」を開発、デルが監視対象サ ( 2007/06/28 ) ーバ1台あたり1万円にて販売を開始
  - ・ 日本でのビジネス展開を検討する海外金融機関向けにレポートを発行 ( 2007/06/21 )
  - ～ 日本の金融ビジネスのトレンドを紹介する英文レポート「lakyara」を無料で公開～
  - ・ 国内主要資産運用会社の株式電子取引の実態調査を実施 ( 2007/05/31 )
  - ～ DMAへの取り組み方に温度差、アルゴリズム取引は黎明期～
  - ・ 2012 年までの三次元仮想世界の進展を予測した「IT ロードマップ」を発表 ( 2007/05/25 )
  - ・ オープンソースソフトウェアをレーティングした「NRI オープンソースマップ(2007 年 4 月版)」を公開 ( 2007/05/23 )
  - ～ 開発フレームワーク、システム管理ツールを新たに追加～
  - ・ 新パッケージ「TRUE TELLER 課題管理システム」を発売 ( 2007/05/16 )
  - ～ 顧客の声を基にした課題解決フローの短期構築と「見える化」を実現～
  - ・ オープンソース・ソフトウェア導入企業を支援する「NRI オープンソース救急センター」サービスを開始 ( 2007/05/16 )
  - ～ オープンソース・ソフトウェアに関わるシステム障害の解決を支援～
  - ・ 国内証券初、野村証券の「ほっとダイレクト部」がワンタイムパスワードを採用 ( 2007/05/15 )
  - ～ 日本ベリサインがマルチデバイスで安全性と利便性を実現～
  - ・ テキストマイニングを利用した FAQ 管理業務用パッケージソフト「TRUE TELLER FAQ ナレッジ」の ( 2007/05/15 ) Ver.3.5 を発売
  - ～ 掲示板と FAQ 関連マップの機能を新たに搭載～
  - ・ ドキュメント管理ソリューション「ILF2007」に新機能追加 ( 2007/05/15 )
  - ～ 「電子帳票検印ワークフロー機能」により業務プロセスの効率化に貢献～
  - ・ 野村総合研究所、BPM/ワークフローの機能を搭載した SI フレームワーク ( 2007/04/10 ) 「オブジェクトワークス R8.5」を発売
  - ～ SOA 基盤、開発基盤に新コンポーネントを追加～
  - ・ 企業内の様々な書類を電子化して統合活用するドキュメント管理ソリューション「ILF2007」を発売 ( 2007/04/05 )
  - ～ ドキュメントに蓄積された知的資産を可視化し、セキュリティ課題にも対応～

### **NRI セキュアテクノロジーズ**

- ・ NRIセキュアのセキュリティ管理ソリューション「SecureCube」と日立ソフトの情報漏えい防止ソリューシ ( 2008/01/17 ) ョン「秘文」を組み合わせて提供開始
- ～ セキュリティポリシー違反PCの監視強化を実現 ～
- ・ 「企業における情報セキュリティ実態調査2007」の結果を公表 ( 2007/11/29 )
- ～ 技術的対策は一巡、今後は人材育成等の組織・体制面に関わる対策へ～
- ・ NRIセキュアとエンカレッジ・テクノロジー、IT全般統制対応ソリューションの販売で協力 ( 2007/11/21 )
- ・ アクセス制御・監査ツール「SecureCube / Access Check」バージョン2.1を12月3日から販売開始 ( 2007/11/15 )
- ～ IT全般統制対応ソリューションとして大幅に機能を強化 ～
- ・ 「セキュア設計・開発支援サービス」を提供開始 ( 2007/11/01 )
- ～ 安全なシステムの構築を、開発プロセス全般にわたって支援 ～
- ・ NRIセキュアのインシデントレスポンスチーム(NCSIRT)FIRSTに加盟 ( 2007/10/26 )
- ・ 三菱総研DCSとNRIセキュア、情報セキュリティの診断サービスで協業 ( 2007/09/27 )
- ・ 「内部統制に関するアンケート調査結果」を公表 ( 2007/08/02 )

### Ⅲ. 主要ニュースリリース一覧

---

- ～8割超の企業が検討着手、7割が今年度中の文書化完了を目標～
- ・ SANSとNRIセキュアが国内で初めてSANS認定インストラクターの公募を開始 ( 2007/07/17 )
- ・ NRIセキュアの法人向けセキュリティサービスをバリオセキュアが提供開始 ( 2007/07/03 )  
～企業のコンプライアンス強化を支援～
- ・ セキュリティ診断結果の傾向分析レポート2007年版を公開 ( 2007/06/19 )  
～ サービスを受けた42%のWebサイトに致命的な欠陥があると診断 ～
- ・ Webアプリケーション・ファイアウォール(WAF)の管理サービスを開始 ( 2007/04/02 )  
～Web サイトを狙った個人情報不正入手などの攻撃に対応～

### NRI サイバーパテント

- ・ 特許情報に関する翻訳サービスを開始 ( 2007/11/07 )  
～ 機械+人の「ハイブリッド翻訳」による迅速かつ安価な特許翻訳 ～

### ユビークリンク

- ・ 総合ナビゲーションサービス「全力案内！」がサービスエリアを拡大、機能も改善し便利さを向上させ ( 2007/12/18 )  
ます
- ・ 「iタウンページモバイル」で携帯ナビゲーションサービス「全力案内！」が利用できるようになりました ( 2007/10/22 )  
～ 現在地から目的地までの電車・車・徒歩ナビを提供 ～
- ・ 携帯電話の総合ナビゲーションサービス「全力案内！」を10月1日より開始 ( 2007/09/27 )  
～世界初！携帯プローブによる交通情報できめ細かな道案内を可能に～

	平成19年3月期 第3四半期累計 (百万円)	平成20年3月期 第3四半期累計 (百万円)	参考：平成19年 3月期通期 (百万円)
<b>【連結損益計算書】</b>			
<b>売上高</b>	<b>222,381</b>	<b>249,824</b>	<b>322,531</b>
コンサルティングサービス	21,061	21,441	29,870
ITソリューションサービス	201,319	228,382	292,661
開発・製品販売	91,103	111,338	135,702
運用サービス	92,729	104,022	126,596
商品販売	17,486	13,021	30,363
<b>売上原価</b>	<b>159,639</b>	<b>173,441</b>	<b>234,578</b>
<b>売上総利益</b>	<b>62,742</b>	<b>76,383</b>	<b>87,953</b>
百分比 (%)	28.2%	30.6%	27.3%
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>29,794</b>	<b>37,215</b>	<b>44,055</b>
貸倒引当金繰入額	13	-	18
役員報酬	782	906	1,043
給与手当	10,730	12,328	13,237
賞与引当金繰入額	1,763	1,987	3,598
退職給付費用	935	1,233	1,233
福利厚生費	2,012	2,144	2,666
教育研修費	714	(非開示)	869
不動産賃借料	2,630	3,214	3,581
事務委託費	3,692	6,506	5,881
旅費交通費	857	1,113	1,151
器具備品費	829	1,402	3,817
租税公課	801	903	1,055
減価償却費	643	719	926
<b>うち研究開発費</b>	<b>1,870</b>	<b>3,452</b>	<b>2,864</b>
コンサルティングサービス	333	447	483
ITソリューションサービス	1,537	3,005	2,380
<b>営業利益</b>	<b>32,948</b>	<b>39,167</b>	<b>43,897</b>
百分比 (%)	14.8%	15.7%	13.6%
コンサルティングサービス	3,526	2,464	4,444
ITソリューションサービス	29,422	36,703	39,452
消去又は全社	△0	0	△0
<b>営業外収益</b>	<b>2,059</b>	<b>2,503</b>	<b>2,419</b>
受取利息	423	947	658
受取配当金	1,006	1,238	1,018
投資事業組合収益	49	107	19
持分法による投資利益	478	105	511
その他営業外収益	101	104	211
<b>営業外費用</b>	<b>77</b>	<b>83</b>	<b>216</b>
支払利息	1	-	1
投資事業組合費用	9	4	141
社債発行費	60	-	60
その他営業外費用	6	79	14
<b>経常利益</b>	<b>34,930</b>	<b>41,586</b>	<b>46,099</b>
百分比 (%)	15.7%	16.6%	14.3%
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>1,778</b>	<b>2,081</b>
投資有価証券売却益	-	1,771	2,081
貸倒引当金戻入益	-	7	-
<b>特別損失</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>1,436</b>
投資有価証券評価減	7	-	7
ゴルフ会員権評価減	-	2	-
オフィス統合移転費用	-	-	1,429
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>34,922</b>	<b>43,363</b>	<b>46,744</b>
法人税、住民税及び事業税	14,018	17,897	22,148
法人税等調整額	-	-	△2,423
<b>当期純利益</b>	<b>20,904</b>	<b>25,466</b>	<b>27,019</b>
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	102.89	125.02	132.95
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(円)	102.71	124.78	132.70
※平成19年3月期の1株当たり当期純利益は、株式分割(1対5)による影響を遡及しています。			
<b>【業種別売上高】</b>			
<b>売上高</b>	<b>222,381</b>	<b>249,824</b>	<b>322,531</b>
金融サービス業	143,257	170,599	210,997
証券業	93,397	109,959	141,765
保険業	16,638	21,798	22,444
銀行業	16,399	18,911	22,981
その他金融業	16,820	19,930	23,805
流通業	34,593	33,924	45,637
その他産業等	44,531	45,299	65,897
<b>主な相手先別の販売実績</b>			
野村ホールディングス(株)	67,476	73,198	106,290
(株)セブン&アイ・ホールディングス	26,839	27,845	36,195